

↑ 上京探訪シナリオ研究会作成・上京区役所発行のこのマップを使用してまち歩きを3回実施しました。

↓ 御案内チラシ

京 都 楽 天 2016年(平成28年)10月24日 月 曜日

「東陣」奥深さ探訪

応仁の乱ゆかり「西陣」だけじゃない

上 京

京都市上京区の歴史や伝統産業に触れるイベント「応仁の乱 東陣を楽しく学ぶ」が23日、同区内で開催された。参加者は機織り体験のある史跡巡りを通じて、地域に残る歴史の奥深さを実感した。

伝統工芸士や研究者、住民でつくるNPO法人「京・ものづくり塾 和らいふ」の主催。室町時代の1467年に起きた応仁の乱で、西軍の山名宗全の拠点となった「西陣」はその後も西陣織の産地として知名度が高い。一方の東軍の細川勝元が設けた「東陣」では関連の跡はあるが、地名は残っていない。東陣地域の歴史的価値を見直す目的で開催された。

参加者約20人は文化活動施設「西陣の町家・古武」(上京区)で、伝統工芸士らの指導で機織りや組みひも製作を行った。同施設主宰の古武博司さん(71)が、京都の町の変遷や東陣について解説。細川政隆(同区小川通上立売上ル)や応仁の乱勃発の地とされる上御霊神社(同区上御霊前通烏丸東入ル)などを訪れ、当時の戦火や町の再生に思いをはせていた。(芦田恭彦)



応仁の乱

東陣

HIGASHIJIN

楽しく学ぶ 上京探訪
文化ふれあい体験

(この企画は語り部養成教室を兼ねています)

お問合せ 西陣の町家・古武 TEL:075-441-9620
文化活動の催し施設

主催 NPO 法人 京・ものづくり塾 和らいふ

上京区民まちづくり活動支援事業

古都京都・1220年の営みの中で上京区は政治・文化・暮らしを豊かにする物づくりの中核を担ってきました。ほんのひと時、地域の歴史的価値を学び、物づくりのひとつ、西陣織ネクタイ製作・組紐づくりに触れてみませんか？ 東陣を語り部と共に散策するなど魅力ある内容となっています。

日 時 9月11日(日)/10月2日(日)10時より17時まで
体験内容 手作りネクタイ体験 / 組紐づくり体験 **当日 先着60名**

会 場 上京区役所 4階 今出川室町西入 (公共交通機関を御利用下さい)
講 師 村上 修一・栄子 氏 (ネクタイ縫製指導)
松下 嵩 氏 (西陣織 伝統工芸士・国際文化政策研究教育学会所属)
鳴橋 明住・明美 氏 (伝統工芸士 組紐指導)
古武 博司 氏 (西陣の町家・古武) 主宰 JICA(国際協力事業団) まいまい京都等ガイド多数 国際文化政策研究教育学会所属

参加費 1日通し 1,000円 / 手作りネクタイ体験 1,500円 材料代金(先着20名)
組紐づくり体験 1,000円 材料代金(先着10名)

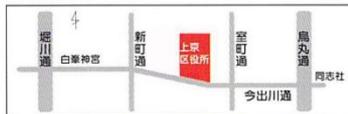
企 画 午前の部 10時～ **9月11日 手作りネクタイ体験**
10月2日 組紐づくり体験

午後の部 1時00分～1時30分 西陣織のお話
1時30分～2時30分 実際に西陣織を織ってみよう
2時30分～3時30分 応仁の乱 東陣について 明日のまちづくりを展望してお話しします
3時30分～5時00分 実際に東陣を語り部と歩こう



かみぎゆうくん

主な歩くルート 約4km
上京区役所 → 白峯神社 → 相国寺 → 同志社大学寒館 → 上京区役所(現地解散)



国宝 上杉本 池中洛外図屏風 左隻(東陣)

手作りネクタイ体験について

一からつくるのは熟練した経験者が必要です。時間もないことからある程度の段階まで仕上げたものをお渡しします。熟練者が手ほどきしますので初心者でも安心して世界でただ1本のネクタイをお持ち帰りいただけます。尚、用意する数に限りがあります。お早めにお運び下さい。

印刷協力・・・北大路堀川西入 サカイ看板

↑ 地元紙も大きく報道して下さいました。



← 当日の様子

